

第 1 0 石油コンビナート等防災区域

第10 石油コンビナート等防災区域

1 位置図(R6.4.1)



2 県の防災対策

- ア 広島県石油コンビナート等防災本部幹事会の開催（毎年度）
- イ 広島県石油コンビナート等防災計画の修正（毎年度）
- ウ 石油コンビナート等総合防災訓練の実施（隔年）

近年の実施状況は次のとおりである。昭和44年の訓練開始以来、平成30年は第24回である。

令和 5年 10月 07日	江田島地区
令和 3年	福山地区（※新型コロナウイルスの影響により中止）
平成 30年 11月 04日	大竹地区
平成 28年 10月 25日	江田島地区
平成 26年 10月 29日	福山地区
平成 24年 10月 30日	大竹地区
平成 22年 11月 26日	能美地区
平成 20年 11月 21日	福山地区
平成 18年 10月 31日	大竹地区

エ 防災本部の協議会設置

福山・笠岡地区については岡山県と、また、岩国・大竹地区については山口県と防災本部の協議会を設置し、防災計画の修正及びその実施の推進に当たっている。

3 事業所の防災対策

次の2地区に特別防災区域協議会が設置され、活発に活動している。

岩国・大竹地区 昭和53年6月1日設置

福山・笠岡地区 昭和58年10月5日設置（昭和63年4月1日に「福山地区」から名称変更）

4 広島県の特別防災区域の概要

（令和6年4月1日現在）

区域名	福山・笠岡 (福山地区のみ)	江田島	能美	岩国・大竹 (大竹地区のみ)	計
指定年月日	昭和62年3月27日	昭和51年7月9日	昭和51年7月9日	昭和51年7月9日	—
消防機関名	福山地区消防組合 消防局	江田島市消防本部	江田島市消防本部	大竹市消防本部	3
市町村名	福山市	江田島市	江田島市	大竹市	3
区域面積 (万㎡)	941	8	39	223	1,211
特定事業所	5	1	1	5	12
レイアウト 事業所	・(株)JFE サンソセンタ ー福山工場 計 1	—	—	・三菱ケミカル(株)広島 事業所 ・(株)ダイセル大竹工場 ・三井化学(株)岩国大竹 工場 計 3	4
第1種 事業所	・JFE スチール(株)西日 本製鉄所(福山地区) ・瀬戸内共同火力(株) 福山共同発電所 ・ヤスハラケミカル(株) 福山工場 計 3	・伊藤忠エネクス(株) 江田島ターミナル 計 1	・鹿川ターミナル(株) 計 1	—	5
第2種 事業所	・日本化薬(株)福山工場 計 1	—	—	・日本製紙(株)大竹工場 ・大竹明新化学(株) 計 2	3
石油の貯蔵 取扱量 (千キロリットル)	101	74	949	194	1,098
高压ガスの 処理量 (十立方メートル)	950	—	—	125	1,075
特別防災区域 協議会の有無	有	無	無	有	—

5 石油コンビナート等事故件数

年	地区名	福山・笠岡 (福山地区のみ)	江田島	能美	岩国・大竹 (大竹地区のみ)	合 計	事 故 種 別			
							火 災	爆 発	漏 洩	その他
平成 26年	件数				1 2	1 2				
	死傷						4		6	2
平成 27年	件数	1			1 0	1 1	4		7	
	死傷									
平成 28年	件数				1 1	1 1	1		1 0	
	死傷									
平成 29年	件数				7	7	2		5	
	死傷									
平成 30年	件数	4			7	1 1	6		4	1
	死傷				傷1	傷1				
平成 31年	件数				1 1	1 1	3		7	1
	死傷				傷1	傷1				
令和 2年	件数				9	9	2		7	
	死傷									
令和 3年	件数				8	8	1		7	
	死傷				傷1	傷1				
令和 4年	件数				9	9	6		2	1
	死傷									
令和 5年	件数	1		1	3	5	3		2	
	死傷				傷1	傷1				
合計	件数	6	0	1	8 7	9 4	3 2		5 7	5
	死傷	0	0	0	死0傷4	死0傷4				

6 最近の事故の状況

令和5年の石油コンビナート等の事故は5件である。

平成26年から令和5年までの最近10年間で石油コンビナート等の事故は94件発生している。これを事故種別で見ると図のとおり、火災及び漏洩事故がそのほとんどを占めている。

